

住民意向調査速報版（双葉町）の公表について

原発事故による避難者等に対する住民意向調査について、双葉町の住民を対象とした調査結果を取りまとめました。

1. 調査概要

双葉町

調査主体	復興庁、福島県、双葉町
調査対象	世帯の代表者（3,170 世帯）
実施期間	令和 6 年 10 月 28 日～11 月 17 日
回答者数	1,212 世帯（回収率 38.2%）

2. 調査結果のポイント

別紙のとおり

本件連絡先 （制度班）担当：名須川、向野 電話：03-6328-0250（直通）
--

双葉町調査結果のポイント

- ・将来の帰還意向やその判断の前提となる情報、帰還した場合に行政に望む支援等の把握を目的に実施。
- ・復興庁、福島県、双葉町の共同調査は13回目。

(1) 帰還の意向

すでに双葉町に戻っている	2.6% (1.4%)
戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）	14.0% (14.9%)
まだ判断がつかない	25.3% (24.8%)
戻らないと決めている	53.3% (55.2%)

※(カッコ)書きは、それぞれ前回調査(R5.10)結果

(2) 帰還を判断するために必要なこと（上位抜粋）

医療・介護福祉施設の再開や新設	48.9% (47.2%)
商業施設の再開や新設	24.8% (26.5%)
住宅の再建に関する支援	21.8% (19.4%)
双葉町の今後の姿	16.9% (16.5%)
上下水道等ライフラインの整備状況に関する情報	13.0% (17.8%)

※帰還の意向で「まだ判断がつかない」と回答した世帯のみ回答

(3) 戻らないと決めている理由（上位抜粋）

避難先で自宅を購入または建築し、将来も継続的に居住する予定だから	52.0% (54.6%)
すでに自宅を解体してしまっているから	45.2% (42.6%)
避難先の方が、生活利便性が高いから	34.2% (35.1%)
医療環境に不安があるから	33.7% (31.6%)
原子力発電所の安全性に不安があるから	21.1% (19.7%)

※帰還の意向で「戻らないと決めている」と回答した世帯のみ回答